

## 新年のご挨拶



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さまにおかれましてはいかがが新春をお迎えでしょうか。

旧年中は会の運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

2011 年はいろいろな事がありました。3,11 東日本大震災、原発事故にともなう放射能汚染、また台風や大雨による自然災害等々。

改めて被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

復興の槌音が響く中、今でも瓦礫が放置されたままの街、行き場のない放射能汚染土、今なお避難生活や日常からかけ離れた生活を余儀なくされている方が大勢いらっしゃいます。災害に伴う環境の変化に対応することが困難な「高齢者・児童・障がいがある人達」には、とりわけ継続した生活支援が欠かせません。

2011 年を象徴する漢字として『絆』が選ばれました。人と人との結びつきの大切さが改めて見直されました。これからも私たち一人ひとりが出来ることをさせて頂きたいと思っております。

さて 2012 年 7 月 14 日・15 日の二日間にわたり、メインテーマ『はじめよう、自分らしい暮らしを自分のまちで』と題して、社団法人日本自閉症協会 第 22 回全国大会 in ほっかいどうが開催されます。開催目的の一つに、自閉症スペクトラムの理解と啓発の推進が掲げられております。当日は道内各地は下より全国から多くの方々が北海道(札幌市)に来られますことを期待し、そして参集下さった会員一人ひとりが『絆』を深められるような全国大会になりますことを祈念しております。この半年余り全国大会に向け、北海道自閉症協会(全国大会実行委員長 上田マリ子氏)を中心に道内 11 分会と力を合わせ、そして札幌分会会員の皆さまの思い・力を結集して、全国大会開催目的が無事に達成され次へとそのバトンを繋ぐまで・・・会員の皆さまとともに努力して参りたいと存じます。

また引き続き役員一同、会員の皆さまに札幌ポプラ会の活動を身近に感じていただき、何らかの活動にご参加頂けるよう努めて参る所存です。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



2012年 元旦

北海道自閉症協会 札幌分会(札幌ポプラ会) 会長 古屋くみ子